

第69回 鳥取市民スポーツ大会 男子バレーボール競技実施要領

予 選	7/12(日)	鳥取市民体育館 メインアリーナ	A・B・Cコート	10:00 試合開始
本 選	7/26(日)	鳥取市民体育館 メインアリーナ	A・B・Cコート	10:00 試合開始

(開場 8:00)

■ 実施要領

- (1) チーム編成 1校区1チーム(監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手9名以上選手15名以内)とする。
(監督が男子の場合は選手を兼ねることができる。)
- (2) 参加制限 高校・大学(大学院・短期大学を含む)・専門学校に在学している者は、3名まで登録することができるが、出場は2名のみとする。
試合中40歳以上が必ず2名出場していること。(年齢は令和8年4月1日現在)
- (3) 競技方法 トーナメント方式(3セットマッチ)で行う。
- (4) 競技規則 現行(公財)日本バレーボール協会9人制競技規則で行う。
ネット 2.38m、カラーボール5号球(ミカサ)を使用する。

■ 注意事項 (この注意事項は必ず出場チームの監督、選手に周知して下さい!)

- (1) チームの代表者は必ず受付をすること。
エントリー用紙を提出しサービスオーダー票を受け取って受付完了とする。
※受付時間は**A・Bグループ 9:00～9:30 / Cグループ 13:00～13:30 (本部)**
- (2) 第1試合は9:49プロトコール 10:00 試合開始とする。
9:40以降は第1試合のチームのみコートを使用する。
第2試合以降は、前の試合終了10分後にプロトコールを開始する。
連続試合の場合は15分後にプロトコールを開始する。
試合開始時間を15分経過しても、9人揃わなかったチームは棄権とする。
- (3) 予選・本選とも、すべての試合を相互審判で次のとおり行う。
 - ① 1試合に必要な審判は、主審1名・副審1名・線審4名・得点付け2名・サーブ順チェック2名の合計10名。
 - ② 当日棄権チームが出た場合、その棄権チームの対戦チームが審判を10名出すこと。
 - ③ どうしても主審または副審ができる人がいない場合は、受付の際に申し出ること。その場合でも、線審、得点付け、サーブ順チェックの8名は、必ずチームから出すこと。
 - ④ **第1試合の担当は第2試合の両チーム、第2試合以降は前試合の負けチームが担当する。**
- (4) 選手交代は1セット6回とする。(先発選手と交代選手は、同じ組み合わせで交代すること)
先発選手は、1セットの中で、交代してコートを離れ、また同じ選手と交代してコートに戻ることができる。
交代選手は、1セットの中で、交代してコートに入り、また同じ選手と交代してベンチに退くことができる。
- (5) 背番号は1～99とする。(試合毎に同一選手の番号を変更することは認めない)
ユニフォームはゲームシャツ・ゲームパンツともチームで統一することが望ましいが、最低限ゲームシャツは統一すること。
- (6) 試合中40歳以上の者が必ず2名出場していること。
エントリー用紙…40歳以上の選手は選手の番号を「○」、学生は番号を「□」で囲むこと。
ふるさと選手は、氏名の隣に「ふるさと選手」と記載すること。
サービスオーダー票…40歳以上の選手は選手の番号を「○」、学生は番号を「□」で囲むこと。
- (7) **監督、コーチ、マネージャー、選手以外はベンチに入らない。**
- (8) 各チーム、試合球を1個準備すること。
- (9) ゴミは必ずチームで持ち帰ること。
- (10) 当日の連絡先 午前7時以降に市役所へ電話すること (TEL 0857-22-8111)
メンバー変更と保険加入の締切は、試合日直前の水曜日とし、当日の追加変更も可能とする。
ただし、当日の追加選手は保険の適用にならないため、参加の可能性のある者はすべて事前に登録しておくこと。
- (11) 登録人数に制限なし。